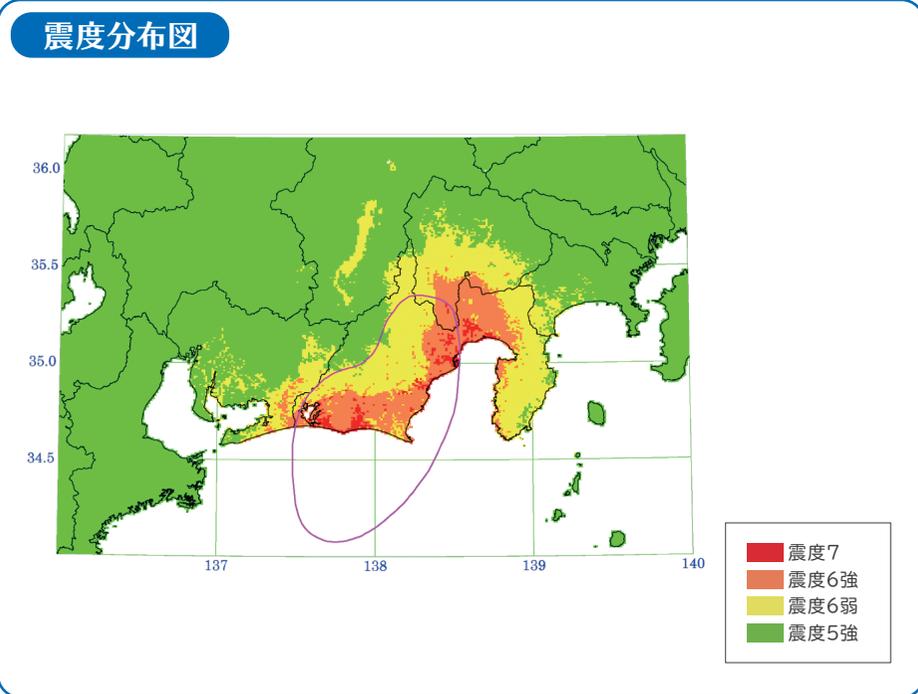


# 地域の主な地震被害想定

## 東海地震の被害想定



## 建物被害(全壊棟数)

冬の朝5時の場合(応力降下量一定モデル) 【被害最大ケース】

【地震予知情報なし】

(単位:棟)

地域名	揺れ		液状化	津波	斜面災害	火災		合計	
	参考*					風速3m/s	風速15m/s	風速3m/s	風速15m/s
東京都	—	—	—	—	約20	—	—	約20	約20
神奈川県	約100	約300	約900	約20	約100	—	—	約1,100	約1,100
山梨県	約2,900	約4,200	約1,000	—	約800	—	—	約4,700	約4,700
長野県	約1,300	約2,700	約900		約600	—	約1,500	約2,800	約4,200
岐阜県	—	約10	約200		約10	—	—	約200	約200
静岡県	約160,000	約160,000	約9,900		約2,000~約4,500	約5,100	約13,000	約45,000	約190,000
愛知県	約11,000	約15,000	約12,000	約600~約1,400	約1,100	約1,000	約3,300	約26,000~約27,000	約28,000~約29,000
三重県	—	—	約800	約3,600	約70	—	—	約4,500	約4,500
千葉県	—	—	—	約300	—	—	—	約300	約300
和歌山県	—	—	—	約300	—	—	—	約300	約300
総計	約170,000	約180,000	約26,000	約6,800~約10,000	約7,700	約14,000	約50,000	約230,000	約260,000~約270,000

\*震度6弱のばらつきを考慮した場合 ー:わずか ※津波の被害については、水門の閉鎖不可能等を考慮し、幅をもって示している。

【地震予知情報あり】

(単位:棟)

地域名	揺れ		液状化	津波	斜面災害	火災		合計	
	参考*					風速3m/s	風速15m/s	風速3m/s	風速15m/s
東京都	—	—	同上	—	—	—	—	約20	約20
神奈川県	—	—				約1,100	約1,100		
山梨県	—	—				約4,700	約4,700		
長野県	—	—				約2,800	約2,800		
岐阜県	—	—				約200	約200		
静岡県	—	—				約7,100	約18,000	約180,000	約190,000
愛知県	—	—				約300	約1,200	約25,000~約26,000	約26,000~約27,000
三重県	—	—				約4,500	約4,500		
千葉県	—	—				約300	約300		
和歌山県	—	—				約300	約300		
総計	—	—	約7,400	約19,000	約220,000	約230,000			

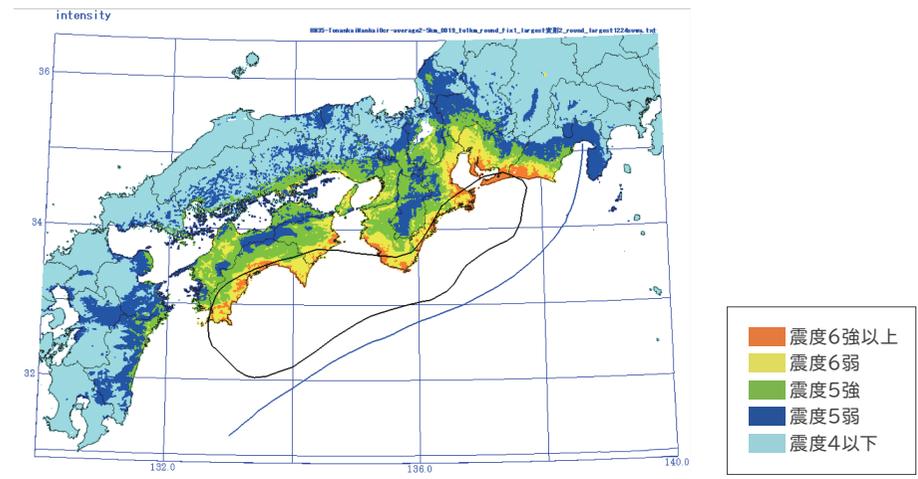
\*震度6弱のばらつきを考慮した場合 ー:わずか ※津波の被害については、水門の閉鎖不可能等を考慮し、幅をもって示している。

出典:内閣府HP「都道府県別地震被害想定概要集(平成22年6月)」

# 地域の主な地震被害想定

## 東南海・南海地震の被害想定

### 震度分布図



### 建物被害(全壊棟数)

夕方18時の場合 【被害最大ケース】 (単位:棟)

地域名	揺れ		液状化	津波	斜面災害	火災	合計	(参考)水門の閉鎖不能等を考慮した場合の増加分
	参考*							
埼玉県	—	—	—	—	—	—	—	—
千葉県	—	—	—	—	—	—	—	—
東京都	—	—	—	約30	—	—	約30	—
神奈川県	—	—	—	—	—	—	—	—
新潟県	—	—	—	—	—	—	—	—
富山県	—	—	—	—	—	—	—	—

(単位:棟)

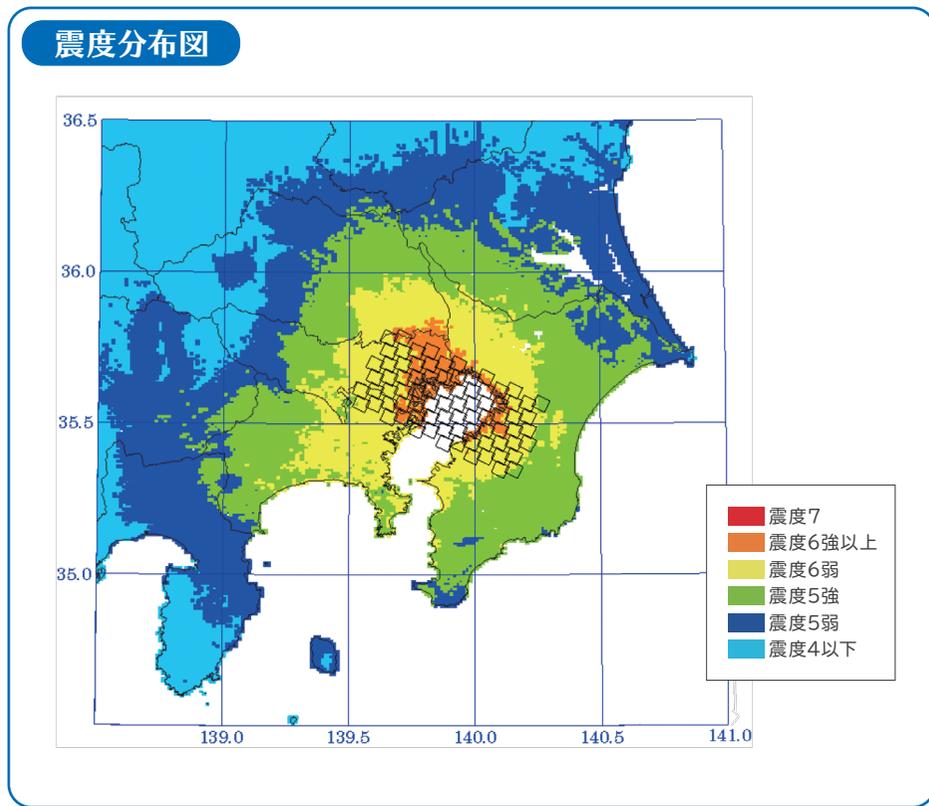
地域名	揺れ		液状化	津波	斜面災害	火災	合計	(参考)水門の閉鎖不能等を考慮した場合の増加分
	参考*							
石川県	—	—	—	—	—	—	—	—
福井県	—	—	—	—	約20	—	約30	—
山梨県	—	—	—	—	—	—	—	—
長野県	約20	約90	約70	—	約30	—	約100	—
岐阜県	約400	約1,200	約3,400	—	約60	約900~約1,900	約4,700~約5,700	—
静岡県	約34,500	約36,400	約5,200	約60	約1,200	約22,600~約62,400	約63,500~約103,300	約80
愛知県	約47,400	約59,400	約27,100	—	約2,600	約41,600~約103,200	約118,500~約180,200	約3,100
三重県	約29,700	約34,800	約7,400	約3,800	約2,900	約19,800~約47,200	約63,600~約91,000	約4,100
滋賀県	約100	約600	約1,000	—	約50	—	約1,200	—
京都府	約10	約90	約1,200	—	約60	—	約1,200	—
大阪府	約700	約2,800	約12,200	約100	約300	約1,500~約4,600	約14,800~約17,900	約40
兵庫県	約1,000	約2,100	約3,900	約600	約600	約1,500~約3,500	約7,600~約9,600	約1,300
奈良県	—	約20	約1,400	—	約70	—	約1,400	—
和歌山県	約22,300	約25,400	約3,300	約15,000	約2,800	約13,100~約32,500	約56,500~約75,900	約1,900
鳥取県	—	—	—	—	—	—	—	—
島根県	—	—	—	—	—	—	—	—
岡山県	約50	約200	約4,600	約800	約500	約1,200~約2,300	約7,100~約8,300	—
広島県	—	—	約3,100	約600	約300	—	約4,000	—
山口県	—	—	約400	—	約80	—	約500	—
徳島県	約6,500	約8,000	約2,800	約2,900	約1,500	約1,200~約8,800	約15,000~約22,600	約600
香川県	約20	約100	約1,600	約100	約10	—	約1,700	—
愛媛県	約800	約2,700	約2,500	約300	約900	約400~約1,900	約5,000~約6,400	約200
高知県	約26,700	約28,300	約1,400	約12,900	約7,500	約15,200~約44,800	約63,700~約93,300	約4,900
福岡県	—	—	約20	—	—	—	約20	—
佐賀県	—	—	—	—	—	—	—	—
長崎県	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本県	—	—	約20	—	—	—	約20	—
大分県	—	—	約300	約800	約100	—	約1,200	—
宮崎県	約50	約200	約500	約2,300	約200	—	約3,000	約70
鹿児島県	—	—	—	—	—	—	—	—
総計	約170,200	約202,500	約83,100	約40,400	約21,700	約119,200~約313,200	約434,700~約628,700	約16,300

\*震度6弱のばらつきを考慮した場合 ー:わずか ※火災の被害については、風速の違いを考慮し、幅をもって示している。

出典:内閣府HP「都道府県別地震被害想定概要集(平成22年6月)」

# 地域の主な地震被害想定

## 首都直下地震の被害想定



## 建物被害(全壊棟数)

想定地震：東京湾北部地震 M7.3

①冬の朝5時発生、風速15m/sの場合 【阪神・淡路大震災と同じ時間帯】 (単位：棟)

地域名	揺れ	液状化	急傾斜地崩壊	火災	合計	
茨城県	—	約1,400	約10	—	約1,400	
栃木県	—	—	—	—	—	
群馬県	—	約40	—	—	約40	
埼玉県	約11,000	約5,200	約100	約12,000	約28,000	
千葉県	約16,000	約8,900	約800	約14,000	約39,000	
東京都	約110,000	約7,800	約4,200	約120,000	約240,000	
神奈川県	約14,000	約9,700	約6,900	約21,000	約51,000	
山梨県	—	約50	—	—	約50	
静岡県	—	—	—	—	約10	
合計	建物被害	約150,000	約33,000	約12,000	約160,000	約360,000
	構成比	42%	9%	3%	46%	100%

※数値は四捨五入により表示しているため、各数値の合計値は、合計の欄の値と一致しない。

②冬の夕方18時発生、風速15m/sの場合 【被害最大ケース】 (単位：棟)

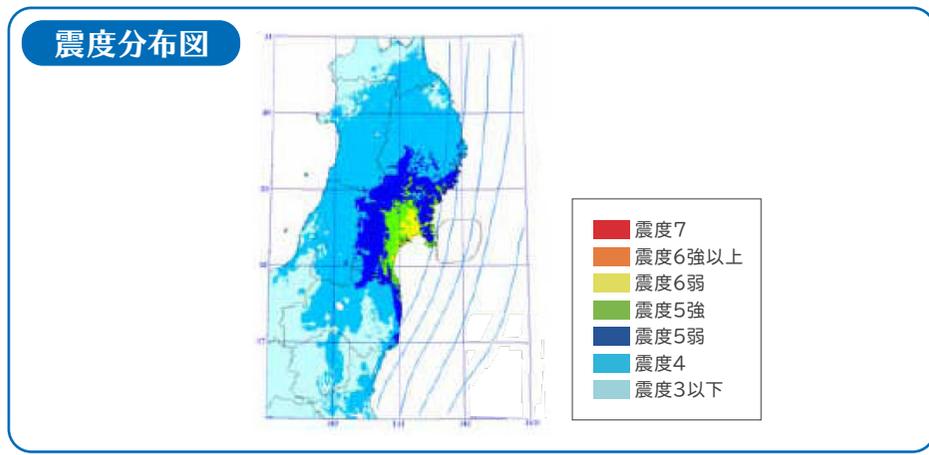
地域名	揺れ	液状化	急傾斜地崩壊	火災	合計	
茨城県	—	約1,400	約10	—	約1,400	
栃木県	—	—	—	—	—	
群馬県	—	約40	—	—	約40	
埼玉県	約11,000	約5,200	約100	約69,000	約85,000	
千葉県	約16,000	約8,900	約800	約86,000	約110,000	
東京都	約110,000	約7,800	約4,200	約410,000	約530,000	
神奈川県	約14,000	約9,700	約6,900	約86,000	約120,000	
山梨県	—	約50	—	—	約50	
静岡県	—	—	—	—	約10	
合計	建物被害	約150,000	約33,000	約12,000	約650,000	約850,000
	構成比	18%	4%	1%	77%	100%

※数値は四捨五入により表示しているため、各数値の合計値は、合計の欄の値と一致しない。

出典：内閣府HP「都道府県別地震被害想定概要集(平成22年6月)」

# 地域の主な地震被害想定

## 宮城県沖地震の被害想定

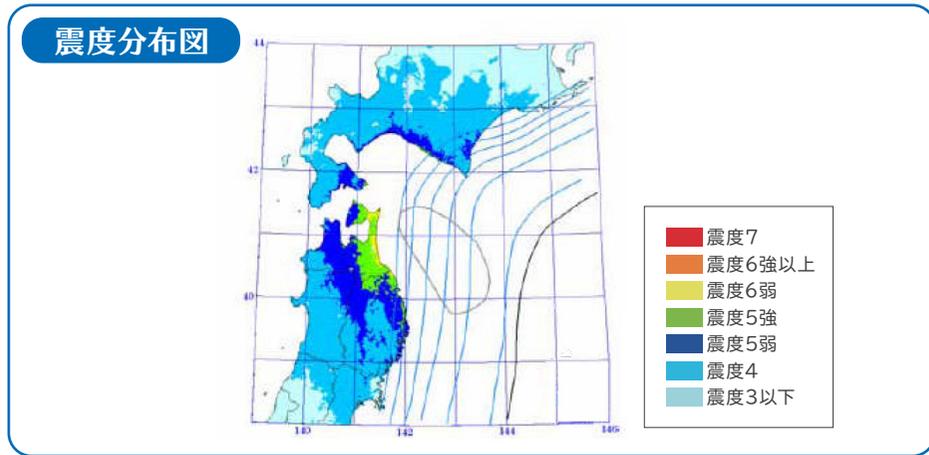


## 建物被害(全壊棟数)

冬の夕方18時の場合 【被害最大ケース】 (単位:棟)

地域名	揺れ	液状化	急傾斜地崩壊	津波	火災		合計	
					風速3m/s	風速15m/s	風速3m/s	風速15m/s
北海道	—	—	—	約100	—	—	約100	約100
青森県	—	—	—	約20	—	—	約20	約20
岩手県	約5	約80	約20	約1,100	—	—	約1,200	約1,200
宮城県	約500	約3,400	約70	約1,400	約6,900	約14,000	約12,000	約19,000
秋田県	—	—	—	—	—	—	—	—
山形県	—	—	—	—	—	—	—	—
福島県	—	約100	—	約200	—	—	約300	約300
合計	約500	約3,600	約80	約2,900	約6,900	約14,000	約14,000	約21,000

## 三陸沖北部地震の被害想定



## 建物被害(全壊棟数)

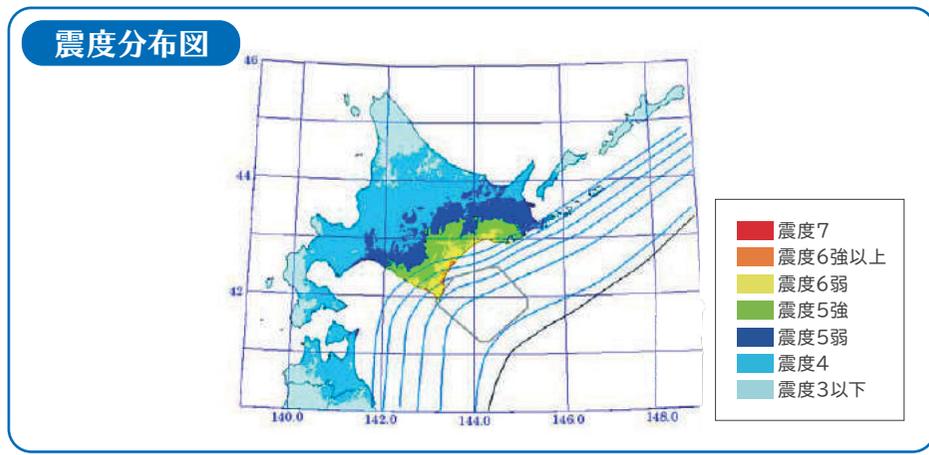
冬の夕方18時の場合 【被害最大ケース】 (単位:棟)

地域名	揺れ	液状化	急傾斜地崩壊	津波	火災		合計	
					風速3m/s	風速15m/s	風速3m/s	風速15m/s
北海道	—	約60	約5	約800	—	—	約900	約900
青森県	約100	約800	約10	約500	約2,100	約4,200	約3,500	約5,600
岩手県	約20	約50	約40	約1,300	—	—	約1,400	約1,400
宮城県	—	—	—	約900	—	—	約900	約900
秋田県	—	—	—	—	—	—	—	—
山形県	—	—	—	—	—	—	—	—
福島県	—	—	—	約70	—	—	約70	約70
合計	約100	約900	約60	約3,600	約2,100	約4,200	約6,800	約8,900

出典:内閣府HP「都道府県別地震被害想定概要集(平成22年6月)」

# 地域の主な地震被害想定

## 十勝沖・釧路沖地震の被害想定

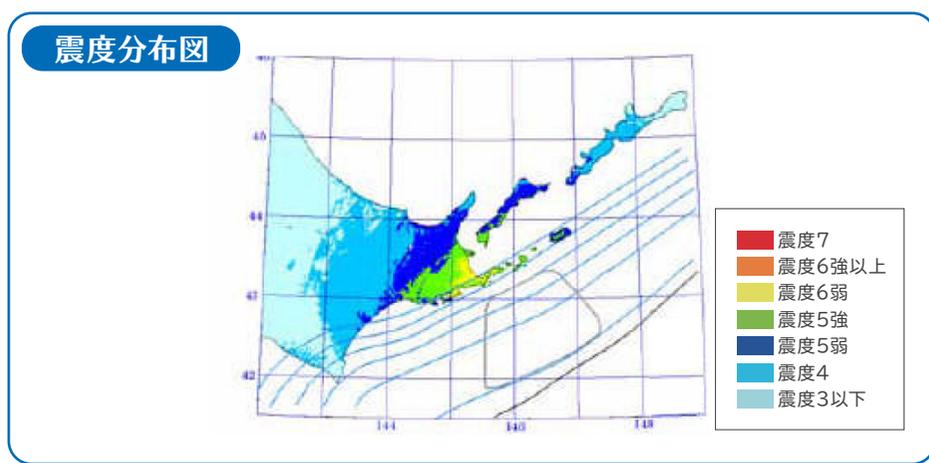


## 建物被害(全壊棟数)

冬の夕方18時の場合 【被害最大ケース】 (単位:棟)

地域名	揺れ	液状化	急傾斜地崩壊	津波	火災		合計	
					風速3m/s	風速15m/s	風速3m/s	風速15m/s
北海道	約1,900	約1,300	約30	約1,000	約6,900	約14,000	約11,000	約18,000
青森県	—	—	—	約30	—	—	約30	約30
岩手県	—	—	—	約400	—	—	約400	約400
宮城県	—	—	—	約200	—	—	約200	約200
秋田県	—	—	—	—	—	—	—	—
山形県	—	—	—	—	—	—	—	—
福島県	—	—	—	約5	—	—	約5	約5
合計	約1,900	約1,300	約30	約1,700	約6,900	約14,000	約12,000	約19,000

## 根室沖・釧路沖地震の被害想定



## 建物被害(全壊棟数)

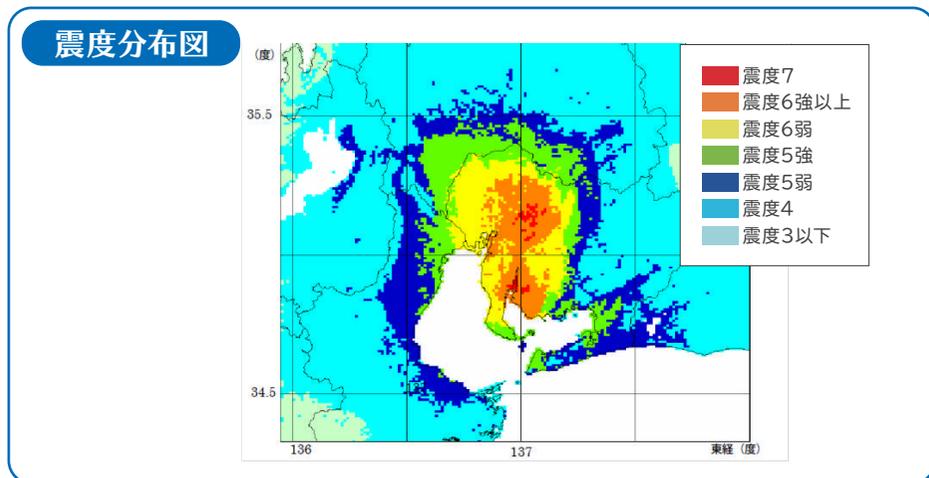
冬の夕方18時の場合 【被害最大ケース】 (単位:棟)

地域名	揺れ	液状化	急傾斜地崩壊	津波	火災		合計	
					風速3m/s	風速15m/s	風速3m/s	風速15m/s
北海道	約10	約700	約5	約800	約1,600	約3,200	約3,100	約4,700
青森県	—	—	—	約20	—	—	約20	約20
岩手県	—	—	—	約200	—	—	約200	約200
宮城県	—	—	—	約100	—	—	約100	約100
秋田県	—	—	—	—	—	—	—	—
山形県	—	—	—	—	—	—	—	—
福島県	—	—	—	約5	—	—	約5	約5
合計	約10	約700	約5	約1,200	約1,600	約3,200	約3,400	約5,000

出典:内閣府HP「都道府県別地震被害想定概要集(平成22年6月)」

# 地域の主な地震被害想定

## ■ 猿投-高浜断層帯(M7.6)の地震



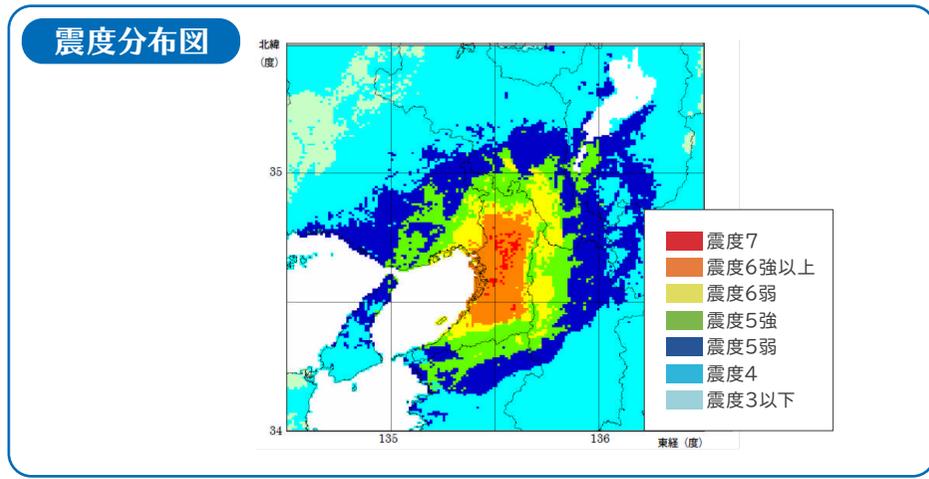
## 建物被害(全壊棟数)

冬の昼12時の場合 【被害最大ケース】 (単位: 棟)

地域名	揺れによる全壊棟数		液状化による全壊棟数		急傾斜地崩壊による全壊棟数		焼失棟数		建物被害合計	
	木造	非木造	木造	非木造	木造	非木造	風速3m/s	風速15m/s	風速3m/s	風速15m/s
岐阜県	約20	約10	約1,200	約500	約200	約80	—	—	約2,000	約2,000
愛知県	約130,000	約17,000	約13,000	約3,600	約2,700	約1,000	約43,000	約120,000	約210,000	約290,000
三重県	約30	約10	約1,300	約600	約40	約10	—	—	約2,000	約2,000
滋賀県	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
京都府	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
大阪府	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
兵庫県	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
奈良県	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
和歌山県	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
総計	約130,000	約17,000	約15,000	約4,700	約3,000	約1,000	約43,000	約120,000	約220,000	約300,000

※数値は四捨五入により表示しているため、各数値の合計値は、合計の値と一致しない場合がある。 ※「—」は値がゼロまたはわずかであることを示す。

## ■ 上町断層帯(M7.6)の地震



## 建物被害(全壊棟数)

冬の昼12時の場合 【被害最大ケース】 (単位: 棟)

地域名	揺れによる全壊棟数		液状化による全壊棟数		急傾斜地崩壊による全壊棟数		焼失棟数		建物被害合計	
	木造	非木造	木造	非木造	木造	非木造	風速3m/s	風速15m/s	風速3m/s	風速15m/s
岐阜県	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
愛知県	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三重県	—	—	—	—	—	—	—	—	約10	約10
滋賀県	—	—	約60	約10	約40	約10	—	—	約100	約100
京都府	約2,800	約400	約1,000	約100	約100	約40	約3,100	約8,100	約7,600	約13,000
大阪府	約470,000	約73,000	約16,000	約2,100	約1,500	約500	約150,000	約350,000	約710,000	約920,000
兵庫県	約9,000	約1,400	約1,100	約200	約1,000	約400	約1,600	約26,000	約15,000	約39,000
奈良県	約1,100	約200	約500	約100	約300	約100	約2,400	約3,800	約4,700	約6,100
和歌山県	約20	—	約100	約50	約200	約50	—	—	約400	約400
総計	約480,000	約75,000	約19,000	約2,600	約3,200	約1,100	約160,000	約390,000	約740,000	約970,000

※数値は四捨五入により表示しているため、各数値の合計値は、合計の値と一致しない場合がある。 ※「—」は値がゼロまたはわずかであることを示す。

出典: 内閣府HP「都道府県別地震被害想定概要集(平成22年6月)」